

JAやまがた



広報紙 JAやまがた 2022/1月号 発行/山形農業協同組合 〒990-8535 山形市旅籠町1-12-35 TEL.023-641-3121 FAX.023-631-4714 http://www.jayamagata.or.jp/

管内(山形市・上山市・山辺町・中山町)の組合員の方々にお届けします



4 新春 座談会
地域を盛り上げる若手農業者の活躍
~JAやまがた青年部~

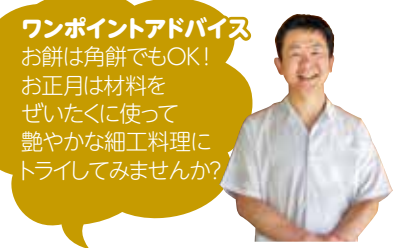
12 旬の料理 亀甲と結び細工のすまし汁雑煮



亀甲と結び細工のすまし汁雑煮

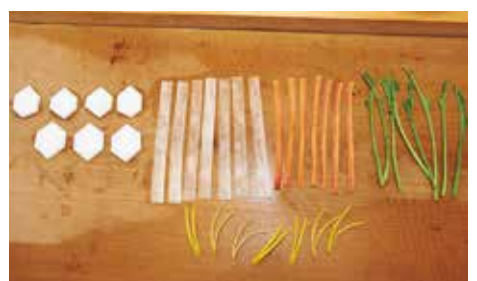


- 材料 (一人前)
- 丸餅…1個
- 大根…適宜
- 亀甲用 (幅約3cm×厚さ約5mm)
- 結び用 (長さ約19cm×厚さ約1mm)
- 人参
- 結び用 (長さ約18cm×厚さ約1mm)
- ほうれん草
- 結び用 (軸のみ使用)
- ゆず皮…適宜
- かつおだし汁…適宜
- うす口醤油…少々
- 塩…少々



ワンポイントアドバイス
お餅は角餅でもOK!
お正月は材料を
ぜいたくに使って
艶やかな細工料理に
トライしてみませんか?

伊藤圭太郎/懐石料理店「御りよう里屋伊藤」。和食の本場京都で修行し、習得した技術を用いて、山形の新鮮な食材を使った懐石料理を中心に提供しています。季節ごとに様々な料理が楽しめます/山形市七日町4-10-16 / TEL.023-635-8010 / 12:00~13:00 18:00~23:00 (L.O.20:30) 営業/定休 月曜 ※通常時の営業時間です



1 大根・人参・ほうれん草を人数分切りそろえる。



2 亀甲大根はかつおだしで竹串が通る程度まで煮る。結びの材料はさっと下茹し水につけ水気を取る。ゆず皮は内側の白い部分を取り除き松葉の形に切る。



3 下茹でした結びの具材を重ねて結び、かつおだしをうす口醤油と塩で味をととのえたものに漬けておく。餅は焦げ目がつく程度に焼く。



4 具材が柔らかくなる程度にかつおだしで蒸す。お椀に、亀甲大根・餅・飾り結び・松葉ゆずの順に盛り付ける。別の鍋でかつおだし・うす口醤油・塩ですまし汁を作り、崩れないようにそっと注ぐ。

オススメ読書



購読申し込み
経済課
TEL.023-624-8567



手を眺めると、生命の不思議が見えてくる
稲垣栄洋 著
人間の体はこんなに不思議でおもしろい! 動植物の生き方を描くことで人気の著者が、手を中心とした人体の仕組みや、人間の進化の軌跡を描くサイエンスエッセイ。自分の体を二度見してしまう全二十話を収録。定価(税込)1,430円



寺田本家 発酵カフェの甘酒・酒粕・麴のやさしいおやつ
寺田聡美 著
江戸時代から続く造り酒屋「寺田本家」による発酵食品を使ったおやつレシピ。砂糖・小麦粉・卵・乳製品不使用で体にやさしく味わい深いおやつは毎日食べても飽きないおいしさ。材料も少なく、手軽に作れる。定価(税込)1,650円



山形農業協同組合
代表理事組合長
岡崎 輝明

あけましておめでとうございます。組合員並びに地域の皆様におかれましては、新年を穏やかに過ごしのことと拝察し、心よりお慶び申し上げます。また、常日頃より農協事業に対する格別のご理解とご協力、ご利用を賜っておりますことに、あらためて感謝申し上げます。

さて令和三年も引き続き新型コロナウイルス感染症対策から始まり、特に新型変異株の発生により、本県八月の第五波では一日に五十人を超える感染者が連日確認され、感染予防対策は徹底したものの活動の制限など、事業継続に大きく影響しました。

また、春先より度重なる凍霜や降雪による被害は、記録が残る昭和三十八年以降で最大の被害額であり、当JAにおいて凍霜害等における被害額は約十億円との試算をしております。組合員の農業支援対策として、行政等の支援とは別に、昨年の総代会で新たに「営農振興策に係る助成の対象

に自然災害・感染症等による甚大な被害を受けた場合」を追加し、決議を受けたことにより、農業経営法人等支援積立金の取崩しを行い、独自支援を行う予定であります。

販売力強化につきましては、中央選果機の更新を行い、果実を中心に光センサー(糖度)によるプレミアム品販売の実現、鮮度保持装置により、市場評価の向上につながりました。また、おいしさ直売所へは、新鮮で多様な農産物を出荷していただき、地域に根付いている感触を掴んでおります。

担い手・新規就農者への支援につきましては、大規模園芸団地の増設事業に取り組んでおります。野菜ハウス団地とシャインマスカット団地の増設は終了し、もも団地の第二期造成整備中です。

米穀につきましては、コロナ禍により業務用米等の消費が大きく減少し、需給バランスが大きく崩れたことで、生産者には大変厳しい概算金となりました。結果、米生産意欲が減退する事の無いように、山形県知事に平成二十六年の米価下落時と同様の支援を強く要請するとともに、JAグループが総力を挙げて、持続可能な農業の確立を促してまいります。

昨年六月に「自己改革の継続的な実施」についての答申が出されました。本県においても、十年後を見据えた「めざす姿」として第二十九回JA

山形県大会において「持続可能な農業の支援」「豊かできらしやすい地域共生社会の実現」「協同組合としての役割発揮」を掲げ、その実現に向けて、当JAも、地域の実態や特徴に応じた施策を策定するべく取り組んでまいります。

今年度は第七次中期経営刷新計画の最終年度で、活動の進捗を精査し、来年度からの第八次中期経営刷新計画の策定を行っております。JAを取り巻く環境が急激に変化している状況において、より良い方向へ進めるよう、財務の健全化無くして組合員サービスは出来ないことを勘案しながら、「早期警戒制度」を見据えた今後五カ年の財務収支シミュレーションを策定検討しております。

今年度は寅年です。「虎は千里往って千里還る」のとえから、活力に満ちた、社会全体が行動力のある一年になることを期待すると同時に、「組合員の目線に立つ」ことを常に忘れず、役員一丸となって協同の成果を実現できるよう取り組んでまいります。今後とも多大なるご協力をお願い申し上げます。

皆様のご健康をお祈り申し上げます。新年のごあいさつと致します。

令和四年 元旦

今年役員改選の年です

山形農業協同組合

今年(令和4年)は、組合員の皆様が今後、JAの運営に携わる役員(理事・監事)を選ぶ大切な年になり、令和4年5月開催の第25回通常総代会で任期満了に伴う役員改選が行われます。JA役員は、JA運営の重要な役割を担っており、皆様が「どういう人を選ぶか」は、JAが組合員のために役に立ち、農業の発展につながるかどうかの大事な分岐点となります。

役員選任までの流れ

当JAでは、中央、西部、南部、北部の各ブロックを地区推薦会議とする事になっております。通常総代会へ役員選任議案を作成するにあたっては、正組合員の中から役員推薦委員を選出し、4ブロックにて役員推薦会議を開催します。その方々を中心に、組合員の皆様の貴重なご意見を頂戴しながら、選出手続きが取られ、最終的にJA全体の役員推薦会議で推薦を決定し、それを基に理事会で選任議案を決議、令和4年5月開催の通常総代会に提案することとなります。

なお、選出手続きは、自薦・他薦、選挙・推薦など様々な方法があり、各ブロックの役員推薦会議で決定されることになっています。スケジュールは支店窓口への公告や役員推薦委員などを通じて周知されますので、よろしくお願い申し上げます。

役員選任における資格要件等について

平成28年4月に改正農協法が施行され、役員体制などの見直しを行い、前回の役員改選から適用されております。改正農協法では、農業者の所得向上等に向けた経済活動を積極的に行えるようにするため、理事の過半は「認定農業者」または「農畜産物の販売その他農業協同組合が行う事業または法人の経営に関し実践的な能力を有する者」とすることが定められております。

当JAでは、現行の選任方法でも認定農業者および実践的能力者が理事の過半数を占めていることから、これまでどおり、地区代表役員については、推薦会議・推薦委員が、役員の資質・能力を備えた適任者を役員候補者として推薦することとしています。ただし、理事については、地区ごとに推薦した結果、認定農業者および実践的能力者がJA全体で過半数に満たなかった場合には、再選出することもあります。

また、男女共同参画が求められているなか、更なる実現に向けて今回の改選より女性役員の登用を増やし積極的に進めております。

役員選出にあたって

役員選出にあたっては、法・定款・規約の趣旨にもとづく有資格者であるほか、次のような基準を備えた人物を選出することを理事会・役員推薦会議で申し合わせを行っています。

1. 役員の選出にあたっては、農協法・定款・規約の規定を遵守する。
2. すべての組合員と一緒に協同活動に積極的に努力する人を選出する。
3. 自らJAの事業を利用し、率先実行する行動力のある人を選出する。
4. 組合員の財産を安心して任せられる私利私欲のない道義心の高い人を選出する。
5. 組合員を差別しない公正な人を選出する。
6. 選出にあたり、反社会的行為に関与しない「十分な社会的信用」を有している候補者を選出する。
7. 選出にあたり、金銭・物品等の供与や供応接待等JAの体面を汚すような行為、また、利害関係を利用して選出を誘導するような行為をした候補者は選出しない。



地域を盛り上げる若手農業者の活躍

「JAやまがた青年部」



新型コロナウイルス感染症、自然災害と予期せぬことが相次ぎ、農業にとっても様々な影響が出ています。

こんな時こそ、頼もしい若手農業者の方の

斬新な考えや行動が農業界の未来を明るくしてくれます。

JAやまがた青年部の代表として活躍されている

池野伸幸部長と武田将孝副部長の二人が岡崎輝明組合長と

農業、青年部活動について意見を交わしていただきました。

子ども達の貴重なイベントに

岡崎 日頃よりJA事業にお力添えをいただき感謝申し上げます。今日は、お二人から農業・JAに対する色んな考え、青年部の活動についてお話しできたらと思います。

さて、青年部員の皆さんはご自身の農業もお忙しいなか、各地域で様々な活動をされていますが、お二人の支部ではどのような取り組みをされていますか。

池野 東金井支部では、主流にしている大きなイベントが年3回あります。

まず、「ひまわり事業」ですが、遊休地にひまわりを播種し、9月に金井幼稚園の園児をひまわり畑に招き、トラクターに乗ったり、ひまわりを持って写真撮影などを行っています。

次に、金井中学校の高校受験を応援する「合格リンゴ」贈呈は、今年度で19年目を迎えました。地区の生産者の方からリン

ゴの木をお借りし、管理していただき、青年部員が赤く色付く前に「合格祈願」のシールを貼り、収穫作業をし、高島町の亀岡文殊堂で祈願したものを贈っています。

また、2月には金井小学校の4年生に地元の花を使って「コサージュ作り」

を指導し、卒業を迎える6年生にプレゼントしています。

岡崎 青年部の皆さんの心がこもった「合格リンゴ」は、受験生にとって大変心強い応援ですね。JAとしても喜ばしいイベントです。花の事業についても子ども頃から花に親しむことはやさしい心や感受性を育む効果がある



岡崎 輝明
1953年生まれ。山形市南二番町在住。
2013年代表理事専務、2019年5月代表理事組合長就任。
趣味はスキーとギター。好きな言葉は「意思あるところに道は拓ける」。

と聞きます。子ども達の成長にとても良い影響があるでしょう。

池野 青年部の部員のなかでも「合格リンゴ」をもらったメンバーもおります。どの事業も子ども達を応援しながら、地域でどんな農産物が作られているかを知ってもらうために始まりまし

た。これからも歴代繋いできた活動を地域の方々、子ども達のために部員が一丸となって続けていきたいと思っています。

地域全体を活性化したい

岡崎 武田さんが所属する飯塚支部は一番新しい支部ですね。どんな活動をされていますか。

武田 私たちの支部は出来てまもない支部です。地元で青年部がなかったため、若い人の交流の場を作りたいと思い設立しました。現在7名が所属しています。活動は他の支部でもされていると思いますが「くず米集荷」「宮浦支店のふれあい祭りへの参加」です。特徴ある活動としては「勉強会」があります。農業の勉強だけではなくJAについてはなくJAについての勉強もしています。宮浦支店に2年前、新採として配属された職員の方と一緒にJA組織の役割などを学んでいます。若い世代も含めて、上の世代との繋がりも大切に、地域全体の活性化に貢献できるような活動をしていきたいです。



飯塚支部活動

広報紙
「JAやまがた」
2017年6月号
特集より



2016年10月27日
くず米集荷



2018年9月8日
ふれあい祭り参加

岡崎 設立して日も浅いのに活発な活動をされているのですね。また、JA組織についても積極的に学んでいただきありがとうございます。JAと青年部は車の両輪のような関係でありたいと思っておりますので、共に情報や考えを共有していきたいでしょう。

若手が積極的に農業に取り組める環境作り

岡崎 JAとしても若い農業者の感覚を取り入れながら、これからの経営に活かしていきたいと思っております。若手農業者がますます活躍していくためにJAに対して考えや想いがあると



池野 伸幸
1980年生まれ。山形市嶋南在住。就農21年、米を生産。2017~2018年度JAやまがた青年部東金井支部部長、2021年3月よりJAやまがた青年部部長。趣味は釣り、スキー、ボード、eスポーツ。

思いですが要望などはありますか。

池野 農産物の価格が年々下がってきているなか、資材や燃油価格が上がっています。なんとか農産物の販売価格を上げていただきたいです。

また、カントリーエレベーターの利用率を上げ、利用料を抑えてほしいという要望を私の周りでも耳にします。待ち時間が長い時があるので、この状況を解消できれば利用率が上がるのではないのでしょうか。

もう一つ、私は産業用無人ヘリコプターで航空防除を行っているのですが、オペレーターの後継者不足が懸念されています。免許取得に係る高額な費用負担に対して、各関係機関から助成金の支援がありますが、若い人がなかなか増えず、現在のメンバーが受け持つ仕事の負担が大きくなっていきます。航空防除は必ず必要な作業ですので、JAからもお力添えい

東金井支部活動

9月「ひまわり事業」

2018年9月5日 金井幼稚園



12月「合格りんご」贈呈

2021年12月8日 金井中学校



2月「コサージュ作り」

2019年2月23日金井小学校

ただきながら、メンバーを増やすための改善策を検討してもらえたらありがたいです。

岡崎 まず、農産物の販売価格についてですが、当JAも重点市場17社と常々情報交換を行いながら、有利販売に努めております。コロナ禍で約2年間、県外の市場関係者と対面でのやり取りができなかった時期がありましたが、リモートで情報交換を行ったりと様々な方法に取り組んでいるところです。資材や燃油価格対策については、行政にも支援要請を行いながら、生産者の方々から意見を頂戴し取り組んでまいります。山形地区カントリーエレベーターについては、JA山形市と共同運営を行っているなかで、施設の老朽化も進み、定期的な修繕が必要な状況です。利用拡大を図るため様々な方法を探り、組合員の皆様の負担にならないよう努力していきます。

航空防除は行政との関わりが非常に大きいわけですが、若い人が積極的にラ

ていくことで幅広い世代に宣伝効果があるのではないかと思います。

岡崎 当JAも農畜産物のPR方法として、今年度「ブランディングプロジェクト」という若手職員のチームを作り、どのように宣伝や商品開発したら多くの人に認知してもらえるか取り組んでいるところです。お二人の意見も反映していきたいと思っております。

本来なら、年に一度、青年部員の皆さんが集う「収穫感謝祭」に私も参加させていただき、意見を交わす機会があるのですが、コロナ禍により2年間実施できない状況でした。今日は、貴重な意見を頂戴することができ、大変ありがたいと感じました。これからもさらにご活躍されることを期待し、応援しております。

費用負担に対して、各関係機関から助成金の支援がありますが、若い人がなかなか増えず、現在のメンバーが受け持つ仕事の負担が大きくなっていきます。航空防除は必ず必要な作業ですので、JAからもお力添えい

できない時期がありましたが、リモートで情報交換を行ったりと様々な方法に取り組んでいるところです。資材や燃油価格対策については、行政にも支援要請を行いながら、生産者の方々から意見を頂戴し取り組んでまいります。山形地区カントリーエレベーターについては、JA山形市と共同運営を行っているなかで、施設の老朽化も進み、定期的な修繕が必要な状況です。利用拡大を図るため様々な方法を探り、組合員の皆様の負担にならないよう努力していきます。

航空防除は行政との関わりが非常に大きいわけですが、若い人が積極的にラ



武田 将孝
1983年生まれ。山形市飯塚町在住。就農8年、キュウリ、中玉トマト、食用菊、米を生産。2016年に設立したJAやまがた青年部飯塚支部初代部長(2019年度まで)、2021年3月よりJAやまがた青年部副部長。趣味はラジオ。

イセンスを取得できるような環境作り

にJAとしても協力していきたいと思

います。

武田さんはいかがですか。

武田 若手農業者が頑張っているというところをJAの方からも積極的に発信していただければ農業の活性化に繋が

るのではないのでしょうか。

また、私はおいしさ直売所へも出荷しているのですが、価格の設定に個人差があります。生産者自らが価格を設定できることが直売所の魅力ですが、あまりにも極端な価格を設定されると出荷しにくくなってしまうことがあります。

岡崎 若手農業者が活発に活動してい

資産サポート ナビ Support navigation VOL.38

JAやまがた 令和3年分確定申告相談会の開催について

東北税理士会より派遣税理士を招いて確定申告(所得税・消費税等)相談会を開催します。
※新型コロナウイルスをはじめとする感染症の予防を徹底し、ご来場の皆様の健康を確保するため、**本店および上山北支店の2会場のみでの開催とさせていただきます。**ご不便をおかけしますが、何卒ご理解の程宜しくお願い致します。
※派遣税理士の検証を受けない確定申告書等は受理することはできません。
※消費税の申告は簡易課税のみの受付となります。
※受付は、完全予約制となっております。詳しくは各支店までお問い合わせ願います。

お問い合わせ 資産サポート部
TEL.023-624-8258

開催日	対象支店	会場
2月 7日(月)	高橋支店・天神支店	本店 202・203会議室
2月 8日(火)	千歳支店	
2月 9日(水)	東金井支店・ひまわり支店	
2月10日(木)	西部支店・東金井支店・山辺支店	
2月15日(火)	譲渡所得申告対象者	
2月16日(水)	本店・滝山支店・さくら支店	上山北支店
2月17日(木)	上山北支店・上山南支店	
2月18日(金)	宮浦支店・鈴川支店・南館支店	
2月21日(月)	山形南支店・蔵王支店	

山形税務署からのお知らせ

申告書作成会場について

申告書作成会場を山形駅西口「山形テルサ」に開設します。
(税務署内には申告書作成会場を設置していません。)

(1) 開設期間

令和4年2月16日(水)～令和4年3月15日(火)
《土、日、祝日を除く。ただし、2月20日(日)及び2月27日(日)は開設します。》

※申告書作成会場の混雑緩和のため、会場への入場には「入場整理券」が必要となります。

※申告書作成会場の駐車台数には限りがありますので、公共交通機関等をご利用ください。また、会場駐車場の駐車料金は有料です。

※会場への入場は、必要最小限の人数でお願いします。

(2) 開設時間 午前9時から午後4時

※申告書作成会場(3Fアプローチ)は午前8時30分開場です。
※入場整理券の配布状況によっては、後日の来場をお願いする場合があります。

お問い合わせ 山形税務署

山形市大手町1-23 TEL.023-622-1611
確定申告等に対する一般的な相談については、電話相談センターでお答えします(音声案内で0番を選択)。
電話相談センターには、東北税理士会の会員税理士にも従事いただいております。

令和3年度 「山形税務署長納税表彰」 鈴川地区・深瀬嘉明さん

山形農協青色申告会副会長として長年にわたり青色申告の普及拡大と納税意識の向上に尽力されてきた深瀬嘉明さんが「山形税務署長納税表彰」を受賞されました。11月18日に山形農協本店にて山形税務署長より授与が行われ、表彰を受けた深瀬さんは、「この度の受賞を励みに、より一層正確な農業記帳に取り組んでいきたい」と語られました。



左から、山形農協青色申告会副会長・伍嶋啓三会長／岡崎組合長／深瀬嘉明さん／丸岡山形税務署長

山形市新春 農業講演会のご案内

入場無料
申込不要

直接会場にお越しください

●演題 これからの 自立した農業について

●講師

遠藤農園(山形県高畠町)
代表 遠藤 五一氏

●日時 令和4年1月21日(金)
13:30～15:30

●場所 山形市農業研修センター
(山形市東古館145)

お問い合わせ

山形市農政課

TEL.023-641-1212

(一社)山形市農業振興公社
TEL.023-644-1622

組合員資格の 確認について

組合員資格に変動があった場合は、当JAの定款に基づき資格変更の手続きを行いますので、最寄の本店、支店へお申し出ください。

お問い合わせ

経営管理部 総務課
TEL.023-641-3121

●協議事項
令和3年度上期定期監査の個別改善意見に対する回答書
役員候補者選任スケジュール
山形県農業信用基金協会に対する増資
「電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程」の制定
第7次中期経営刷新計画にかかる営農施設統廃合の一部変更
JAやまがた地域農業振興計画(営農振興策支援事業)の取り組み

家畜を飼っている方へ

家畜を1頭・1羽でも飼っている方は、毎年2月1日現在の飼育頭羽数などを県に報告する必要があります。

前年に報告された方には、1月末に用紙が送付されますので、頭羽数等に変更がある場合は修正の上、令和4年2月10日(木)までに、中央家畜保健衛生所へ郵送、FAXまたは電子メールで送付してください。

新たに飼育を始めた方や、飼育しているのに用紙が送付されなかった方は、お手数ですが当所へご連絡ください。

お問い合わせ 山形県中央家畜保健衛生所
TEL.023-686-4410 FAX.023-686-5715
〒990-2161 山形市大字漆山736
メールアドレス: ymurayamakachiku@pref.yamagata.jp

対象となる家畜の種類

牛、水牛、鹿、めん羊、山羊、馬(ポニー含む)、豚(ミニ豚等含む)、猪、鶏(烏骨鶏、チャボ含む)、うずら、あひる(カモ含む)、きじ、だちょう、ほろほろ鳥、七面鳥

出荷証明書の配布について

出荷証明書の配布時期については、令和4年1月25日(火)に本店から支店に送付させていただきます。

お問い合わせ 各支店へ

令和3年天災(凍霜害)対策資金 受付終了日のお知らせ

8月号でご案内しました、標記資金の受付期間が **令和4年1月31日(月)** までとなっておりますのでお知らせいたします。

【令和3年天災(凍霜害)対策資金】

令和3年4月の凍霜害により果樹に被害を受けた農業者において、出荷量大大幅減による農家経営悪化を懸念し農業経営維持のためのJAやまがた独自資金。

詳しくは各支店担当者までお問い合わせください。

理事会だより

今回の報告・協議された項目から抜粋して掲載しています。

第10回理事会 (11月29日開催)内容より

●報告事項

令和3年度上半期ディスクロージャー誌の縦覧等にかかる対応
令和2年度外部出資先貸借対照表・損益計算書
令和3年度JA共済コンプライアンス点検結果および改善方針の概要
令和3年度産米集荷状況
令和3年度園芸大園やまがた産地育成支援事業及び園芸大規模団地整備支援事業入札会の報告
第7次中期経営刷新計画の進捗状況等

●協議事項

令和3年度上期定期監査の個別改善意見に対する回答書
役員候補者選任スケジュール
山形県農業信用基金協会に対する増資
「電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程」の制定
第7次中期経営刷新計画にかかる営農施設統廃合の一部変更
JAやまがた地域農業振興計画(営農振興策支援事業)の取り組み

JAやまがた NEWS TOPICS



今月の表紙

農家の
めぐみ

山形県内に住む令和生まれの農家のお子さん達が1月の日本農業新聞で紹介されます。JAやまがた管内からは3名のお子さんにご協力いただきました。

大場 楓ちゃん (令和2年4月11日生まれ)
母：光生さん (山形市飯塚町)

大場さん家族は「キュウリの里」山形市飯塚町でキュウリとトマトを4人で約33畝栽培しています。楓ちゃんは度胸があり、好奇心旺盛で姉の彩楓ちゃんの真似や、外で遊ぶのが大好き。畑に行ったり、トマト選果の様子をジッと見ては手伝おうとしてくれるそうです。大好物のキュウリは1本丸かじりで豪快に食べます。



光生さんより
どんな時もおおらかで、桜のように優美な女性に成長し、穏やかな人生を送ってほしいです。

石澤 慧樹くん (令和3年1月27日生まれ)
母：伶菜さん (山形市下権沢)

伶菜さんは、三角形の圃場で少量多品目の野菜を生産し「さんかくばたけ」の名称でおいしさ直売所へ出荷されています。現在は子育て中心の生活をされていますが、春から子育てと両立し本格的に農業へ復帰される予定です。慧樹くんはまだ離乳食ですが、カボチャやサツマイモが大好き。大根は叩いて、「ロマネスコ」のゴツゴツした形は恐竜に見立てて遊んでいるそうです。



伶菜さんより
色んなことに挑戦し、自然と仲間が集まってくる子に育ってほしいです。

長澤 悠真くん (令和3年3月10日生まれ)
母：康恵さん (山形市長谷堂)

悠真くんの祖母はぶどう「デラウェア」を栽培しています。夏には、ぶどう園に遊びに来て、作業の応援をしてくれ、自宅ではぶどうを搾った果汁を美味しく飲んでいました。悠真くんはつかまり立ちが得意で、色んな物に興味を示し、元気いっぱい過ごしています。



祖母・康子さんより
一生懸命遊んで、好きなことにたくさんチャレンジし、健康でのびのびと育ってほしいです。

読者の広場

1月号のテーマ
1年を振り返って

●週1回は「おいしさ直売所」を利用させていただいております。歳を取るにつれて「1年」は本当に早く感じます。1年前でもつい最近です。(山形市Hさん)

●直売所のご利用ありがとうございます！私も特に年末年始になると1年の早さに驚きます。1日1日を大切に有意義に過ごしたいものです。

●2021年、最大の出来事は母が無事に満100歳を迎えたことです。コロナ禍からも守られ幸いでした。(山形市Aさん)

●この2年間は新型コロナの感染拡大のなか不安な時も

あったかと思えます。ご家族の温かいサポートがあつてのお母さんの100歳。本当におめでとうございます！

●コロナ禍の中でも体調に気づかぬが食事好き嫌がなく、無事1年過ごせたことが一番ですね。秋には温泉へ泊りノンビリと孫達と楽しく遊んで来ました。(山形市Oさん)

●新型コロナの影響で旅行する機会も減ってしまいましたね。ご家族での温泉旅行も久しぶりだったのではないのでしょうか！今年こそは以前の生活に戻ってほしいです。

当広報紙へのご意見・ご感想に加え、テーマに関するエピソード・写真・絵葉書なども募集しています。

●応募方法 / 「JAやまがた広報係」まで下記のいずれかの方法でご応募ください。応募者の「氏名、住所、電話番号」も忘れずにご記入ください。

郵便 〒990-8535 山形市旅籠町一丁目12-35
Eメール kikakukanri@jayamagata.or.jp

●締切 / 1月25日(火) (当日消印有効)

●プレゼント / 「クロスワード」正解者、またはご意見・ご感想を下された方の中から抽選で3名の方に「おいしさ直売所商品券」1,000円分をプレゼント。当選者の発表は賞品の発送をもってさせていただきます。

12月号のクロスワード答え：ホシガキ

2月号のテーマ

寅年

息抜き

クロスワード

あみがけの黒部分に入る文字を並べ替えて言葉を作りましょう。

□ □ □ □

1	2			3
			4	
5				
			6	7
8				

↓タテのカギ

- 生徒を一定の人数に分けた組。クラス。
- 九分九「厘」漢字の読み。
- 高いところ上るときに使う道具。
- 液体をこすのに使う紙。

→ヨコのカギ

- たくさんのお金。
- 大名支配の領地を漢字でいうと？
- 炒めご飯・チャーハンをなんという？
- 「語呂」漢字の読み。
- 「褒美」漢字の読みは？

あとがき 2021年もコロナ禍に合わせた生活でした。家族が健康で過ごせたこと、仕事ができること、友達と美味しいものを食べたり、趣味を楽しむこと、コロナ前には当たり前だったことが、とても幸せだと感じました。今年こそは明るい未来が見える年になりますように。

11月8日(月)

販売開始
冬の味覚「青菜漬」



12月2日、同社の奥山浩幸社長と板垣泰史本部長が山形市役所を訪れ、佐藤孝弘市長へ順調に生産販売が進んでいることを報告しました。

山形市長谷堂の(株)ジェイエイめぐりんやまがたエコープもとさわでは、10月18日から青菜の漬け込み作業が始まりました。同社では、深さ2.4mの漬け込み槽に2つの青菜を入れ、2日間塩漬けし水洗いしたものをしょうゆや昆布ベースの秘伝のたれで3、4日間漬け込み生産しています。「青菜漬」は肉厚の葉のしゃきしゃきとした歯ごたえと爽やかな辛味が特徴で山形を代表する冬の漬物です。11月8日から「ファミリーマート+全農ふれあい広場もとさわ店」敷地内に新築移転したエコープもとさわ直売所で販売しています。

10月28日(木)~11月24日(水)

2市2町へ
カーブミラー寄贈

JA共済連山形の交通事故防止対策事業の一環としてJA管内2市2町へカーブミラーを28基寄贈しました。

岡崎輝明組合長が2市2町を訪問し「地域の交通安全に寄与できるよう活用してほしい」と目録とカーブミラーのレプリカを手渡しました。市長、町長は「経年劣化による交換と地域住民の設置要望に応えるため、然るべき場所に大切に設置し1件でも交通事故を減らしていきたい」と話していました。

寄贈は1973年から行われ、2市2町への総寄贈数は今年の分も含め計1597基となりました。



10月27日(水)

シャインマスカット
剪定講習会



JAやまがた西部営農センターぶどう部会は、山形市長谷堂の高橋秀雄さんの圃場でぶどう「シャインマスカット」の剪定講習会を開き、生産者約50人が参加しました。

県村山総合支庁農業技術普及課の保科絢子普及指導員が講師を務め、結果母枝を1、2芽にする短梢剪定について利点や注意点を説明した後、実演しながらポイントを解説しました。保科指導員は「剪定は思い切って切り落とす事も必要」とアドバイスしていました。